

2001. 9. 11

第 17 回固体飛跡検出器研究会プログラム

日時 平成 13 年 9 月 11 日 (火) 13:00~17:30

場所 神戸商船大学総合学術交流棟コンファレンスホール

1. 13:00-13:20 「超重核探索実験 HNX-ECCO における固体飛跡検出器測定のための測定法の開発」
安田仲宏 (放医研) (15 分)
2. 13:20-13:40 「固体飛跡検出器を用いた超高強度レーザー誘導高輝度イオンビーム発生研究」
反保元伸 (阪大レーザー研) (15 分)
3. 13:40-14:00 「レーザー顕微鏡による CR-39 の飛跡形状解析の試み」
長岡俊治 (藤田保健衛生大) (15 分)
4. 14:00-14:15 「原子間力顕微鏡によるサブミクロンサイズエッチピットの観察」
嶺山太祐 (神船大) (10 分)
5. 14:15-14:30 「軽イオンのピット長さ成長曲線からのレスポンス評価」
一定弘毅 (神船大) (10 分)
6. 14:30-14:50 「CR-39 を用いた重粒子の核破砕断面積の測定」
安田仲宏 (放医研) (15 分)
- 14:50-15:00 (休憩)
7. 15:00-15:15 「DNA および細胞の重粒子線照射における影響評価のための CR-39 の利用」
小西輝昭 (立教大理) (10 分)
8. 15:15-15:30 「CR-39 と AFM を用いた BNCT マイクロドシメトリ」
雨宮邦招 (東大院工) (10 分)
9. 15:30-15:50 「BNCT のための基礎研究—CR-39 を用いた実験用マウスの中性子ラジオグラフィ
ーと in vivo 線量測定—」
小倉紘一 (日大生産工) (15 分)
10. 15:50-16:10 「NASDA における受動・積算型線量計測技術開発」
俵 裕子 (KEK) (15 分)
- 16:10-16:15 (休憩)
11. 16:15-16:30 「カラー写真感光材料を用いた放射線飛跡の検出」
久下謙一 (千葉大工) (10 分)
12. 16:30-16:45 「感度制御可能な固体飛跡検出器の開発」
小口靖弘 ((近大理工)) (10 分)
13. 16:45-17:00 「ガンマー線照射 CR-39 中 OH 基濃度評価」
中井裕丈 (神船大) (10 分)
14. 17:00-17:15 「量子化学計算による CR-39 赤外線スペクトル評価」
柚木悠佑 (神船大) (10 分)
15. 17:15-17:30 「ガンマー線照射 CR-39 中損傷分布の推算」
山内知也 (神船大) (10 分)
- 17:30-19:00 懇親会